

人間関係講座(オンライン)第2回

担当者	池田 満 (南山大学人文学部心理人間学科 准教授) 中村 和彦 (南山大学人文学部心理人間学科 教授)
概要	<p>この講座では、「体験学習」という方法を用いて、オンラインで人と人が関わる際に起こること(=プロセス)を捉える視点を養うことを目指します。</p> <p>リモートワークが増える中で、ミーティングや打ち合わせをオンラインで行う機会が多くなってきています。対面での関わりとオンラインでの関わりは、共通点と相違点、それぞれのメリットとデメリットがあると考えています。オンラインでの関わりは、Zoomなどのツールの使い方という技術的な側面に目が向きがちかもしれません。本講座では、ツールの使い方という技術的なスキルの向上ではなく、オンラインでの人と人が関わる際に起こる人間関係的な側面に焦点を当て、体験から学ぶことに取り組んでいきます。</p> <p>この講座のねらいは、以下の2つです。</p> <p>①1対1でやりとりするとき起こること(コミュニケーションプロセス)や、グループの中で起こること(グループプロセス)に気づく力を養う。</p> <p>②人と関わる時の自分の特徴に気づく</p> <p>このオンライン講座では、ラボラトリー方式の体験学習を用いた実習と、小講義によって学習を進めていきます。オンライン上で参加者が関わる実習を体験し、その過程をていねいにふりかえり、参加者同士でわかちあうことを通して、お互いの間で起こっていたことに目を向けていきます。オンラインでの関わりや話し合いについて関心がある方、理解を深めたい方にお勧めです。対面で行われる人間関係講座と学び方や講座の内容は共通していますので、南山大学にお越しただくことが難しいけれど、人間関係講座に参加したいと希望されている遠方の方も是非ご参加ください。</p> <p>【プログラムの内容(予定)】</p> <p>グループでの問題解決実習 ペアでのコミュニケーション実習 グループでのコンセンサス実習 小講義「プロセスとは?」「体験学習の学び方」「ジョハリの窓」「フィードバックの留意点」「グループでの意思決定」など</p>
日程	2024年6月6日(木)、20日(木)、7月4日(木)、18日(木)、8月2日(金)、9月19日(木)、全6回 全日程9:30~12:30
定員	24名
会場	オンライン
受講料	19,800円(税込)
メルマガ講座報告	<p style="text-align: right;">担当講師 中村 和彦 記</p> <p>今年度が2回目となる、人間関係講座(オンライン)が、6月6日から9月19日の期間で計6回行われました。全日程についてオンラインで9:30~12:30の時間帯に開催されました。参加者は16名でした。</p> <p>他の人間関係講座は週末開催で1日または2日(土日)で南山大学において集中型で行われます。このオンライン講座は分散型で、第1回から第5回までは2週間ごと(6/6, 6/20, 7/4, 7/18, 8/2)に、そして、フォローアップとして第6回(9/19)が第5回の6週間後に行われました。</p> <p>当センターが実施する講座だけではなく、一般的に、集中型の講座に比べて、分散型の講座は、ご都合やご体調により欠席をされる方が増える傾向があるように思います。そして、オンライン講座は、お仕事やご家族の状況によって、遅れての参加や耳だけの参加となりやすいように感じています。</p> <p>一方で、分散型のメリットは、講座の場と日常を行き来する回数が多いこと、つまり、講座と日常の間にある境界を超える「越境学習」の機会が増えることです。南山短期大学人間関係研究センター時代に行われていた人間関係講座は、週1回(計10回)の通い型で行われていました。講座の場で体験から学び、日常で試みてみて、また講座の場に戻ってきて体験から学ぶ、という行き来に意味があると考えられます。</p> <p>今回の講座では、昨年度に行われた講座と同様、1対1のコミュニケーションの実習やグループの実習を体験いただきました。ご参加いただきました皆さん、その後、いかがお過ごしですか?最終回の講座で、日常で試みたいことで挙げられていた、一呼吸おいてプロセスを見ること、立ち止まってふりかえり吸収すること、などが講座にご参加いただく前より、少しだけできるようになったなあと感じていただけているとしたら、講座担当者として本望です!</p>